



ホームページ

心豊かな人づくり 元気あふれる町づくり
市民の絆をつなぐ公民館活動



きずな

編集発行

小松市公民館連合会
〒923-0303
小松市島町力 20
(0761) 43-3552
Komatsusikouren
3552@gmail.com
発行責任者 中屋 幸夫

題字 小松市長 宮橋 勝榮

令和6年度 総会開催 事業計画・役員選出等承認

令和 6 年度小松市公民館連合会
総会は、4 月 16 日（日）第一地区コ
ミュニティセンターにおいて、地区
（市立・校下）公民館館長・主事および
町公民館の館長を含め総勢 130 名
（十委任状）出席のもと開催しました。
来賓の山本教育長からは「公民館
は地域活動の中心であり拠点として
集い、学び、親睦の場。地域の特徴を
生かしたアイデアを期待します。」と
の激励がありました。また、東副議
長より「各地域での人と人との交流
は大切。顔が見える活動で笑顔とな
り地域の活性化となる。」とのご祝辞
を頂きました。

総会は、市立稚松公民館平井館長
を議長に選出し、全議案が承認され
ました。



市公連役員

会長 中屋 幸夫（犬丸）
副会長 澤川 喜博（串）
常任理事 坂田 浩幸（金野）
宮本 芳樹（市国府）
池田 辰雄（芦城）
森本 修（能美）
杉本 浩司（中海）
新保 徹（今江）
宮崎 英昭（那谷）
早瀬 佐俊（波佐谷）
丸 忠（市松東）
道券 聡（市松松）
平井 忠雄（市稚松）
小田原 成人（市松監事）
後藤 英司（前会長）
余助 幸一（元会長）
西村 博（元副会長）
杉本 信夫（前副会長）
田中 孝一（前副会長）
高辻 聡（前副会長）

参 顧 監 事

顧問 高辻 聡（前副会長）
監事 中屋 幸夫（犬丸）
澤川 喜博（串）
坂田 浩幸（金野）
宮本 芳樹（市国府）
池田 辰雄（芦城）
森本 修（能美）
杉本 浩司（中海）
新保 徹（今江）
宮崎 英昭（那谷）
早瀬 佐俊（波佐谷）
丸 忠（市松東）
道券 聡（市松松）
平井 忠雄（市稚松）
小田原 成人（市松監事）
後藤 英司（前会長）
余助 幸一（元会長）
西村 博（元副会長）
杉本 信夫（前副会長）
田中 孝一（前副会長）
高辻 聡（前副会長）

主事会役員

会長 道券 聡（今江）
副会長 今森 達也（稚松）
幹事 平野 正樹（安宅）
田中 伸季（東陵）
西田 隆宏（西尾）
金榮和司美（市松陽）
小田原 成人（月津）



特別・専門委員会

（◎委員長 ○副委員長）

《公民館活動検討委員会》

《市公民館設置 80 周年事業委員会》

常任理事で構成

《広報委員会》

◎坂田 浩幸○丸 忠・筒前 達夫
早瀬 佐俊・太田 光・西田 隆宏
茗荷谷 賢伸・山本美由紀

《公民館大会委員会》

◎澤川 喜博○神田 和明・土山 数馬
山本 博之・山本 進一・山路 基洋
中崎 弘之・宮崎 英昭・木原 浩二
乙部 博計・中家 睦己・小田原 成人
神谷 崇如・高田 竜史・松本由紀子
坂下 啓祐・南出 正晴・山口 恭市
杉本 浩司・田中 正敏・西 和久
田中 伸季・若本 恵輔・西木戸 妙枝
中西 広子

《フエスタ委員会》

◎宮本 芳樹○平井 忠雄○東 光雄
○三田 久男○森本 修○橋本 達也
○前川 富男・平野 正樹・岡田 直樹
佐伯 敦・巻本 清和・近江はる奈
北川 美樹・西木 裕一・池田 辰雄
今森 達也・八幡 教子・吉田 良恵
村井 小夜子

《地域活性化事業委員会》

◎坂田 浩幸○森影 隆夫・宝田 真意
吉田 豊・清水 敏行・新保 徹
松原 啓・高野 篤・太田 晴彦
中山 敏康・道券 聡・西谷 浩平
西野 満治・金榮和司美

館長・主事合同研修会 市長と語る会 開催



地区の館長・主事が一堂に会する合同研修会（市長と語る会）を6月1日（土）に開催し、56人が参加しました。

ました。来賓として、宮橋勝栄小松市長のほか、新田寛之小松市議会議長、山本民夫教育長、岡山晃宏福祉文教常任委員会委員長にもご出席いただきました。

『小松市2040ビジョン 小松を明るく、にぎやかに』

と題した市長講話では、市制100周年の節目を迎える2040年に向けて、目指すべきまちの姿や市政の方向性を6つの都市像とともに、わかりやすくイメージ化したビジョンの説明がありました。



この実現に向けて「持続可能な公共交通の確立」の取り組みや、「みんなで育むこまつの未来」として、親子が共に穏やかに暮らせる子育てしやすい環境づくり、子どもたちが未来に希望が持てるような、若い世代に選ばれるまちを目指すこと。小松空港と新幹線の発着点である小松駅という両エリアの利点を活かし、「日本海側の拠点都市として価値あるまち」へとつなげることなど、未来志向で新しいまちづくりに挑戦して行くことを参加者全員で共有しました。



その後、懇親会を兼ねた意見交換会では、各々が感じている地域への熱意を語り合いました。



また、来賓との交流もあり、公民一体となった活発な地域活動に向けて、気持ちを新たにすることができました。



小松市公民館大会開催

日時 12月8日（日）9時30分
場所 第一地区
コミュニティセンター

開会行事・表彰式に続いて、実践発表（月津校下公民館）、記念講演を予定しています。

県市町公民館長研修会 石川県公民館大会 東海北陸公民館大会

中止

能登半島地震により、被災した地域もあり、本年の開催は中止となりました。

主事会研修会

本年度の第1回主事会研修会を6月16日（日）に行いました。会場は安宅校下の主事さんにご尽力いただき安宅会館で開催させて頂きました。東陵校下の主事さんのご紹介で、現代アーテイスト…ケイアラブナさんを講師にお迎えし「文化と自己成長…マンパワーの源泉」をテーマに講演して頂きました。

ケイさんの経歴や現在の活動について様々なお話をお聞きし、自分たちではなかなか気づかない小松市の魅力や、特色を再確認する非常に良い機会になったと思います。

終了後は同会場でケイさんを含め参加者で、各校下自慢のオードブルを持ち寄り懇親会も開催しました。従来にはなかった研修会のカタチを作ることが出来たかと思えます。

道券 聡



今後の主事会研修会予定

10月20日（日） 視察研修
1月19日（日） 研修会

第17回 小松市公民館フェスタ 開催

7月28日(日) 10:00~15:00 第一地区コミュニティセンター



ドローン体験



開会式



丸太切体験



新聞紙ドーム



工作



勾玉



縄ない体験



投球的当



作品展示



ウクレレ体験



将棋



健康測定



心



イライラ棒

子どもからシニアの皆さんまで、家族みんなが楽しめる**体験教室**や**市内の公民館**で行われている**教室**の**作品展示**、福祉施設の販売やキッチンカーもあり、たくさんの方にご来場いただきました。これを機に**公民館活動に興味を持って**くれる人が増えると嬉しいです！



公民館めぐり

稚松校下公民館

館長 西木 裕一

稚松校下は33町3779世帯で構成されています。

毎年恒例の千人集まる稚松フェスティバルは「はつらつ協議会」と連携して実施しています。

稚松校下公民館は令和元年より新たな地域協議会として、稚松はつらつ協議会「稚松が一番」と連携して活動しております。

稚松はつらつ協議会は安全安心で住みよいまちづくりに向けて、校下にかかわるすべての団体や住民が横につながり、連携を深め、それぞれの長所を生かし合って地域の課題を解決する仕組みを作っています。

基本理念は『①健康であること②稚松が一番③つながり』です。ビジョン実現のために情報共有の新しい形、あり方を提案し、稚松で暮らすひとりのまち稚松を次世代につなげていく事です。



稚松フェスティバル



梅田町公民館

館長 太田 文晴



←梅田町ハザードマップ



当町は梯川北部に位置し、157世帯388名の町会で昔から台風等による水害が多かった地域です。2006年4月に梅田町防災会を立ち上げ「梅田町自主防災組織規約」策定。その後、2019年2月に「あんしんはつらつセンター梅田」が落成されました。その年9月、10月と台風等による災害が発生しました。これを契機に、自分たちの（まちを）（身を）どう守ってゆくかという危機意識が高まり、防災の心構えや自主防災組織の活動の在り方を考える活動することを目的として、2020年1月に防災士4名を中心に「梅田防災会」を立ち上げ、本格的に自主防災活動を開始。今後、町内各組織と協同して防災の啓発を図る予定です。

市立第一公民館

館長 城下 浩介

市立第一公民館は、第一地区コミュニティセンター内にあり、こども将棋教室やこども絵画教室、ヨガ教室、家庭菜園講座など、子どもからシニアまで幅広い世代のニーズに対応した学びと仲間づくりの場の充実を図っています。また、外国の言語や文化に触れる異文化体験として、韓国のテコンドーやアフリカの布を使ったクリスマスリース作り、シンガポール風わらび餅作り等の国際理解講座も積極的に開催しています。さらに、地域と連携して、年齢や障がいの有無に関わらず、誰もが取り組めるゆるスポーツ体験会や、避難所運営訓練としての防災シミュレーション講座など、地域づくりに繋がる学びの機会も提供しています。

第一公民館は、今後も学びと交流の拠点として、みんながワクワクする企画していきます！



シンガポール風わらび餅作り ↓ 防災講座



ク 人物 ローズアップ



那谷校下公民館
館長 宮崎 英昭

- ① 公民館在籍年数
- ② 趣味
- ③ 好きな歌手・歌（心に残る曲）
- ④ 尊敬する人物・理由
- ⑤ 公民館活動に一言



市立安宅公民館
主事 近江 はる奈

- ① 校下公民館 館長 4年
- ② サッカー（観戦・指導）
- ③ 小椋 佳 「愛燦燦」
- ④ 坂本 龍馬
- ⑤ 生きざまの凄さ。地域活性化に寄与。

- ① 市立公民館 主事 7年
- ② 海外ドラマ鑑賞
- ③ 90年代の曲が好きです
- ④ 外国語を話せる人。尊敬します。そうなりたい！と思います
- ⑤ すが難しいです。いつもご協力ありがとうございます。今後も地域の方の求める生涯学習の提供や、地域に親しまれる公民館を目指して取り組んでいきます。

★編集後記★

新たに町公民館の活動を載せて見ました。参考になればと思います。